

# 教育・文化

## 特別支援教育総合推進計画(前期計画)の策定に向けて

平野ひろみ議員(生え) ①就学前の支援を小学校へつなげるための取り組みは何か。

②通級指導学級担任による特別支援学級非設置校への支援の効果と今後の考えは。

教育長 ①児童の育ちの歩み等を記録した幼稚園幼児指導要録や、保育所児童保育要録の写しを幼稚園や保育園から小学校に送付するとともに、希望する保護者が就学前の子どもの状況等を小学校へ提出する、こげら就学支援シートを配布している。

②通級指導学級担任からの専門性を生かした助言が、その後の児童・生徒への対応や支援の充実につながっている。今後、拡充の方向で検討していく。

## 発達障がい児についてきめ細やかな支援を実施してほしい

津本裕子議員(公明) ①特別支援教育総合推進計画の検討の概略と意見反映の状況は。

②5歳児健診実施への見解は。教育長 ①市民公募委員を含んで構成する本計画の検討委員会で計画の理念や重点施策等を検討してもらい、庁内委員会で検討委員会を反映した素案策定を進めており、パブリックコメントも反映しながら策定していく。

市長 ②国が発表した乳幼児健康診査に係る発達障害のスクリーニングと早期支援に関する研究成果で見解が分かれています。

こと、専門医の確保が難しいこと等から実施は考えていない。

## 市立小・中学校の歯科検診は適切に行われているか

常松大介議員(フオ) ①検診の判定に伴う保護者とのトラブルの防止策は。

②学校歯科医から検診方法の改善について要望はあるか。

教育長 ①疾病の疑いがある場合、保護者には歯科受診のおすすめという文書を渡しているが、その際、確定診断でないことを周知したい。

②照明灯が上の歯を下側から照らすことができないことや、児童・生徒の椅子の高さが調整しにくいなどの意見があった。これらの備品は、今後計画的に改善していきたい。

## 仲町公民館・図書館の合築は高効率化とICT化の基本設計を

虹川 浩議員(公明) ①ICT化の方針は基本設計にどう盛り込まれたか。

②照明機器に高効率機器を採用し、CO<sub>2</sub>の削減等に努めるべきではないか。

教育長 ①図書館ではICTタグを利用した自動貸出機や盗難防止用のゲートセンサーの設置、インターネットに接続したパソコンの設置、公民館でパソコン講座を開催できる環境の整備等を行う予定である。

②用途や場所に合わせた高効率の照明機器の導入など、建築物の環境性能に配慮した設計に努めていく。

## 生き生きとした子どもをばぐむ学校図書館にするために

立花隆一議員(公明) ①学校図書館の充実が学力向上などにどう影響したか。

②学校図書館協力員のスキルアップや、情報交換のための交流はどう行われているか。

③学校図書館の役割は。教育長 ①情報を活用した問題解決能力の向上が図られると考えている。

②中央図書館で資料整理などの研修を行うとともに、情報交換の場を設けている。

③豊かな心をはぐむ読書センターの機能と、自主的な学習をサポートする学習情報センターの機能が求められている。



学校図書館協力員による本の紹介

## 公立小・中学校の全教室に冷房化を実現を

鴨打喜久男議員(政和) ①区部と多摩地区の公立小学校の冷房化率は。

②冷房化率を向上させるための対応と今後の方針は。

③都に積極的な財政支援を求めはどうか。

教育長 ①平成21年5月現在の調査では、区部の普通教室の冷房化率が約95%、多摩・島嶼地域では約18%、特別教室は前者が約100%、後者は約96%である。②冷房化には多額の費用がかかるため、財政負担や費用対効果、環境負荷の観点から慎重に検討している。

③東京都市長会から都に財政面の支援を要請している。

## 小平市の小・中学生の体力、運動能力等は大丈夫なのか

宮寺賢一議員(政和) ①全国体力・運動能力・運動習慣等調査への参加状況とその結果は。

②体力向上を学校教育の推進事項の柱の一つとする考えは。

教育長 ①平成21年度は小学校13校、中学校4校が参加し、小学校は男子・女子ともに全国平均を若干下回り、都平均を上回った。中学生男子は全国及び都平均を下回り、女子は全国平均を下回り、都平均を上回った。

②小・中連携教育推進の視点の中に体力の向上を掲げている。今後は義務教育9年間を通して児童・生徒の体力向上を目指した取り組みを検討したい。

## 小学校給食調理業務委託について十分な検討を求めたい

西 克彦議員(共産) ①小平市立小学校給食あり方検討委員会の議論と結論を受けとめ、給食調理業務の外部化の方向は出さないでほしいが見解は。

②現行の現場や体制の改善こそ求めたいがどうか。

教育長 ①今後のあり方として安全、安心な給食の継続、給食環境の改善、また調理員の定年退職者の増加の見込み、民間事業者の実績やノウハウの蓄積が進んでいること等の現状を踏まえ、検討委員会での意見も参考にして総合的に判断したい。

②食育の充実や食器の改善、衛生管理の徹底、栄養士や調理員の体制の改善も検討したい。

## 小平市の教育費はなぜ低いのか

橋本久雄議員(市自) ①国の調査結果によると小平市の教育費は低いと認識しているか。

②多摩26市の平均程度まで教育費をふやす考えはあるか。

教育長 ①調査結果における比較では少ないととらえているが、各自自治体で教育行政の課題や優先事業等が異なることから、学校運営上、支障を来す水準であるとは認識していない。

②他市との比較は目安になるが、今後とも真に必要な経費には予算措置していきたい。

## 立川市清掃工場の事故発生と小川橋の改善について

立花隆一議員(公明) ①9月18日の3号炉の事故について、立川市からの情報提供はどのように行われたか。

②小川橋交差点の改善の進捗状況と課題は。

市長 ①9月22日に緊急停止の文書、10月27日に原因調査及び再稼働の文書が地域自治会長と清掃工場対策・小平上水新町地区連合自治会事務局長あてに送付された。市には9月27日と11月1日に報告があった。

②都が交通管理者や関係行政

## 玉川上水と周辺環境を環境教育として生かせないか

立花隆一議員(公明) ①玉川上水と周辺の自然環境を学校の教材などにする考えは。

②上水新町一丁目の保存樹林の保護、整備に関する見解は。

教育長 ①総合的な学習の時間で堆肥づくりのための落ち葉拾い、清掃活動など、環境教育の場として活用しており、今後地域教材として大切にしていくなされたい。

市長 ②小平市土地開発公社が取得を検討している保存樹林は貴重な緑地であるため、恒久的に保全できるよう特別緑地保全地区指定の手続きを進めている。

## 環境下水道

不公平をなくすためにも雨水分流域の整備促進を求め

宮崎照夫議員(政和) ①分流域でマンション等を建設する際は雨水吸い込み槽の設置が義務づけられているが、不公平性をどう理解しているか。

②これを解消するために積極的な整備を望むが見解は。市長 ①荒川水系は、都の落合川への接続工事も完了しておらず、河川改修も進んでいないことから雨水の放流を制限しなければならず、宅地内処理としていくところである。

②国の補助事業等を積極的に取り込み、必要な建設事業が着実に進められるよう努める。

## 掲載分以外の質問項目

### 【行政一般】

- ・電子媒体による文書管理の方向性はどうか
- ・市が借り受けている借地の賃料は適切か
- ・前教育長をなぜ再び特別功労表彰の対象から外したのか
- ・小平市自治基本条例は有効に機能しているか

### 【福祉】

- ・移動困難者への交通施策の見直しのための検討委員会の設置を
- ・9月の立川市の焼却炉の事故について、危機管理がひど過ぎる
- ・小平市の寄附制度に緑の募金を
- ・100%発揮されているか
- ・職員のとって便利な電子自治体を目指して

### 【環境・下水道】

- ・まちづくりには地域委員会など具体的な仕掛けが必要だ
- ・職員のとって便利な電子自治体を目指して

## 市議会1年間の記録 (平成22年1月~12月)

### 【本会議】

名称	会期	本会議日数	会議時間	傍聴人数
3月定例会	2/23~3/24	5	31:15	96
6月定例会	6/8~6/29	5	28:28	140
9月定例会	9/6~9/30	6	32:19	132
12月定例会	11/30~12/21	5	29:06	83
合計	-	21日	121時間08分	451人

### 【請願・陳情】

	前年からの継続分	受理	採択	不採択	取り下げ	審議未了	継続審査	文書表付
請願	1	7	4	2	1	0	1	0
陳情	0	10	0	0	0	0	0	10
合計	1	17	4	2	1	0	1	10

### 【特別委員会】

委員会名	開催回数	会議時間	傍聴人数	視察調査回数
都市基盤整備調査	2	2:32	1	2
産業活性化調査	1	0:07	0	3
議会改革調査	10	23:49	57	1
一般会計予算	3	30:37	24	0
特別会計予算	2	11:39	6	0
一般会計決算	3	30:29	11	0
特別会計決算	1	6:52	2	0
合計	22日	106時間05分	101人	6回

### 【常任委員会】

委員会名	開催回数	会議時間	傍聴人数	視察調査回数
総務委員会	10	29:38	65	0
生活文教委員会	7	10:05	18	1
厚生委員会	8	27:06	59	1
建設委員会	4	6:24	1	7
合計	29日	73時間13分	143人	9回
議会運営委員会	1日	1分	0人	0回

※宿泊を伴う行政視察は除く

※宿泊を伴う行政視察は除く